

神戸大学医学部附属病院

小児科

指導担当医（役職）

石森真吾（特命准教授）、山村智彦（講師）、中田有紀（特定助教）、老川静香（特命助教）、曾根原晶子（特命助教）、市川裕太（助教）

実習概要

オリエンテーション

初日（月曜日が祝日の場合、翌火曜日） AM9 時 30 分に小児科医局 にお越しください

概要

4 週間の間は各診療グループ（基本的には小児センター 腎臓、血液、神経筋代謝の 3 グループ）に所属し、主治医団と共に行動していただきます。ただし 5 年次「臨床実習 1」の内容を踏まえ、どのグループに属しても診療グループ関係なく、以下の全ての小児科関連処置に携わっていただく予定です。

2 週間ずつ計 2 グループでの実習となります。 実習中は配布する PHS を携帯していただき、多くの処置の実施時間は変動制であるため適宜 Tel 連絡して立ち会っていただくこととなります。

- ・帝王切開立ち合い（手術室）、新生児処置（NICU）、乳児検診（外来） - 新生児グループ
- ・腎生検（4 南）、上部・下部内視鏡検査（手術室）、腹膜透析患者診察（外来） - 腎臓グループ
- ・骨髄穿刺、骨髄生検、髄液内注射（4 南） - 血液グループ
- ・Splicing 調整療法（手術室）、在宅自己成長ホルモン注射（外来） - 神経筋代謝グループ
- ・小児救急外来対応（救急外来） - 救急当番 PHS72498

「臨床実習 2」の学生には、実際に患者を受け持ってもらい、診断・治療方針について主治医団の中で活発に Discussion を行っていただきたいと思います。また、外来見学または初診患者対応（予診を含む）など、希望に応じて適宜調整します。

小児における各種疾患についての理解を深めるとともに、是非積極的に診察を行い、患児及び保護者とのコミュニケーションの方法を学んでください。

実習スケジュール

主治医団と共に行動し、患者の診療に実際に参加します。詳細なスケジュールは各グループに分かれた後に決定しますが、基本的には上記の小児科関連処置見学を最優先としてもらいます。

1 週目

火曜日：教授回診 (12:20～ 新生児、13:30～ 4 階南病棟)、症例検討会 (Zoom 16:00～)

金曜日：新生児処置 (9:00～NICU) 乳児検診 (新生児処置後～ 産婦人科外来)
カンファレンス (13:30～4 階南病棟)、研究会 (Zoom 16:00～)

2 週目

火曜日：教授回診 (12:20～ 新生児、13:30～ 4 階南病棟)、症例検討会 (Zoom 16:00～)

金曜日：新生児処置 (9:00～NICU) 乳児検診 (新生児処置後～ 産婦人科外来)
カンファレンス (13:30～4 階南病棟)、研究会 (Zoom 16:00～)

3 週目

火曜日：教授回診 (12:20～ 新生児、13:30～ 4 階南病棟)、症例検討会 (Zoom 16:00～)

金曜日：新生児処置 (9:00～NICU) 乳児検診 (新生児処置後～ 産婦人科外来)
カンファレンス (13:30～4 階南病棟)、研究会 (Zoom 16:00～)

4 週目

火曜日：教授回診 (12:20～ 新生児、13:30～ 4 階南病棟)、症例検討会 (Zoom 16:00～)

金曜日：新生児処置 (9:00～NICU) 乳児検診 (新生児処置後～ 産婦人科外来)
カンファレンス (13:30～4 階南病棟)、研究会 (Zoom 16:00～)

その他、診療グループごとにカンファレンスや勉強会が設定されていますので、所属したグループのものに参加するようにしてください。所属グループについては希望に応じますが、2 週間の中で複数の診療グループにまたがる実習は原則不可とします。**2 週間ずつ計 2 グループでの実習となります。**希望グループがある場合は志望理由書に記載していただければできるだけ配慮します。

学生へのメッセージ

- ・小児科はこどもの疾患を総合的に診療する分野であり、「臨床実習 1」だけでは学びきれないほど幅広い知識が求められます。また年代によって頻度の高い疾患なども異なり鑑別も多岐にわたります。
- ・是非、「臨床実習 2」では一般的な小児科の知識だけでなく、医師、看護師、保育士、心理士、薬剤師、臨床工学技士など多職種がどのように連携して関わりチームで診療しているかを学習してください。

・積極的にベッドサイドにいて、こどもやご両親への接し方を学び、座学では勉強できない小児科の奥深さを経験してください。